

NEWS RELEASE

～お客さまや地域の方々の声を聴くことを出発点にした環境保全・社会貢献活動の総括～

『西武百貨店 環境・社会活動報告書2004』を発行

西武百貨店は1999年4月に全店全事業所を対象範囲とするマルチサイトで環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」を取得以来、継続して環境保全活動を推進してまいりました。

環境を中心とした年度毎の活動総括と適宜情報公開のために、2000年度から「環境活動報告書」を発行し5冊目となりますが、前回の報告書より「環境・社会活動報告書」として、企業の社会的責任に基づく取り組みについて、環境的側面に加えて、経済的・社会的側面についてもご報告しております。

2001～2003年度の環境目標と成果について(P.15～16)

2001～2003年度の3年間は、「循環型社会の推進」「省資源」「温暖化対策」「環境商品の拡大」「リスクマネジメント」「社会貢献」を6つの柱に活動を推進してまいりました。直近2003年度の環境活動結果は、6つの柱をベースに17項目の取り組みを実施したところ、13項目で目標を達成致しました。

<事例>

循環社会の推進・廃棄物(実廃棄量)の削減

2003年度の廃棄物は10,522tの目標を設定し環境活動に取り組んでまいりました結果、9,951t(目標差 571t/前年差 1,987t)と目標達成、前年改善し、2000年度と比べると30.6%と大幅に減じています。これは、リサイクル率の向上(2003年度実績/48.3%)を含め、商品納品時にゴミを出さない仕組み(ハンガーラック納品など)や事務所の廃棄量削減に向けたゴミ分別の徹底などによるものです。

省資源・水資源使用量の削減

下水道使用量は2,266k³の目標を設定し、2,201k³(目標差 65k³・前年差 256k³)と目標・前年実績ともにクリアいたしました。トイレの擬音装置の設置と各店舗で社員使用施設(社員食堂等)の節水に努め、日々の水道使用に際する意識改革などが主な達成理由となります。

今後も社会的責任を強く意識した環境活動を進めてまいります。

西武百貨店は、今後も社会的責任にもとづき、「地域・社会の一員として、さまざまな貢献活動」を推進してまいります。(P.21～27)具体的には、誰もが楽しめ、安全・安心な店づくりを目指した「店舗のバリアフリー化の促進」や、社員一人ひとりの手で地域社会への貢献を拡げる「店舗外周清掃」(全店実施、2003年度実績445回)など、地道な活動を進めてまいります。また、本年9月より「人にやさしい百貨店」として、盲導犬育成事業を支援させていただき、活動の一環として、全店に募金箱を設置しております。

<店舗の取り組み事例・池袋店～次世代との連携を高める「エコキッズ夏休み体験教室」>

子供たちへの環境教育の一環として2003年8月13日に「エコキッズ夏休み体験教室」を開催いたしました。当日のテーマは、環境にやさしい石鹸の作り方で、天然素材の石鹸パウダーに椰子の実オイルや各種香料を入れて練り、粘土状になったところで、クッキーの型抜きを利用してさまざまな形の石鹸を自由に作ってもらいました。参加したのは、3歳から10歳の子供とご父兄で、楽しくエコ石鹸を完成させていました。

池袋店では、今後もこのような環境活動を積極的に取り組んでまいります。

以上